



「ハイポーズ」

池田 美佐子 さん撮影

カメラ キヤノンイオス
絞リ F8
シャッター オート
フィルム コダック

ピンボケ会



“つきたてお餅はサイコー♪” 土師 2 区餅つき

12月14日早朝、土師コミュニティセンターで“ペッタン! ペッタン!”と賑やかに土師二区餅つきが行われました。子どもたちの手でつきあがった餅は、“来年も丸く良い年でありますように”との願いを込めながら丸められ、土師二区のお年寄りの世帯に配られました。きな粉をまぶした餅を子どもたちは、ニッコリ笑顔でほおばっていました。



特選

おさげ髪きれいに結へて七五三

ベランダの朝日に向かひ柿を干す

本選

かめ虫も一緒に貰ふ庭の柿

拝殿にいたづら鴉神の留守

留守神の使ひちびたる箒かな

俳句会

(十一月例会)

大庭土筆選

摩治 廣子

木下 民

原口 孝子

森本 妙子

藤田 昌愁

短歌会

(十二月例会)

矢野京子選

柳川の鰻のせいろ蒸し味はへば虜とならむ食わず嫌ひも

みどり濃き槇の葉秋の陽に映ゆる「若竹苑」に今日入苑す

セーターの襟元寒く虎柄のバンダナ結べば少し若やく

「いただきます」「ごちそうさま」のころ説く若住職は体験をへて

十月経て治らぬ事故の後遺症放り出したし今年のうち

神崎 鈴子

祝原 良子

藤川ミヤ子

原 哲子

金田 敏子



自分たちで植えて育て、収穫した米を食す!

12月16日、桂川小学校の校庭で5年生全員による餅つきが行われました。この日ついたもち米は、昨年の5月に自分たちの手で種を蒔き、6月に役場前の田に植え、10月22日に刈り取りつたお米です。杵と臼と自分たちの力でつきあがったお餅。ちぎって丸める作業も自分たちで。なかなかうまくいかず、出来上がったまる餅の形はいびつ。しかし「おいしい?」と尋ねると「世界一おいしい♪」と、何度もおかわりする児童もいました。子どもたちにとっては思い出に残る学習となったことでしょう。

編集*後記

- ▶ “光陰矢のごとし” 「光」は日、「陰」は月の意から「光陰」は月日・歳月のことで、月日が放たれた矢のようにあっという間に過ぎ去るとの意味があります。
- ▶ 広報担当になって、毎月締切に追われ、無事発行が済んで一息つく間もなく、また締切に追われ…。そうこうしているうちに新しい年になりました。
- ▶ 昨年の今頃は、会話にならないおしゃべりをしてた1歳半の娘も、今では「〇〇バイ!」と立派に筑豊弁を使いこなすようになりました。どこで覚えてきているのか、“まっさら”な子どもの吸収力の凄さには本当に驚かされます。
- ▶ 同じ“まっさら”でも、私の場合は目の前のパソコンに広がる「広報けいせん」の“まっさら”なページの数々。
- ▶ 本年も皆様に親しまれる広報誌に努め、頑張りますので、ご意見・ご感想・情報提供よろしくお願ひします。(斉藤)



広報紙に関してのお問合せは、☎ 65・1082 まで